

## 令和2年産水稲の収穫量（山口県）

### 【調査結果の概要】

#### 1 作付面積

令和2年産水稲の作付面積（子実用）は1万8,900haで、前年産に比べ400ha（2%）減少しました。

また、主食用作付面積は1万7,800haで、前年産に比べ600ha（3%）減少しました。

#### 2 作柄概況

穂数は、7月の低温・日照不足により分けつが抑制され「やや少ない」、1穂当たりもみ数は、穂数がやや少ないことによる補償作用により「やや多い」となりました。この結果、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「平年並み」となりました。

登熟は、トビイロウンカによる被害及びこれに伴う早刈り、加えて9月上旬の台風による瀬戸内海沿岸部での潮風害等により、粒の肥大・充実が抑制され「不良」となりました。

以上のことから、山口県の10a当たり収量は386kgとなり、前年産に比べ88kg減少しました。作柄表示地帯別では、東部が410kg（前年産に比べ46kg減少）、西部が365kg（同113kg減少）、長北が439kg（同41kg減少）となりました。

また、農家等が使用しているふるい目幅ベース（山口県1.85mm）の作況指数は73（不良）となり、作柄表示地帯別では、東部が83（不良）、西部が67（不良）、長北が84（不良）となりました。

#### 3 収穫量

収穫量（子実用）は7万3,000tで、前年産に比べ1万8,500t（20%）減少しました。

また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は6万8,700tとなり、前年産に比べ1万8,500t（21%）減少しました。

図1 作柄表示地帯別10a当たり収量及び作況指数

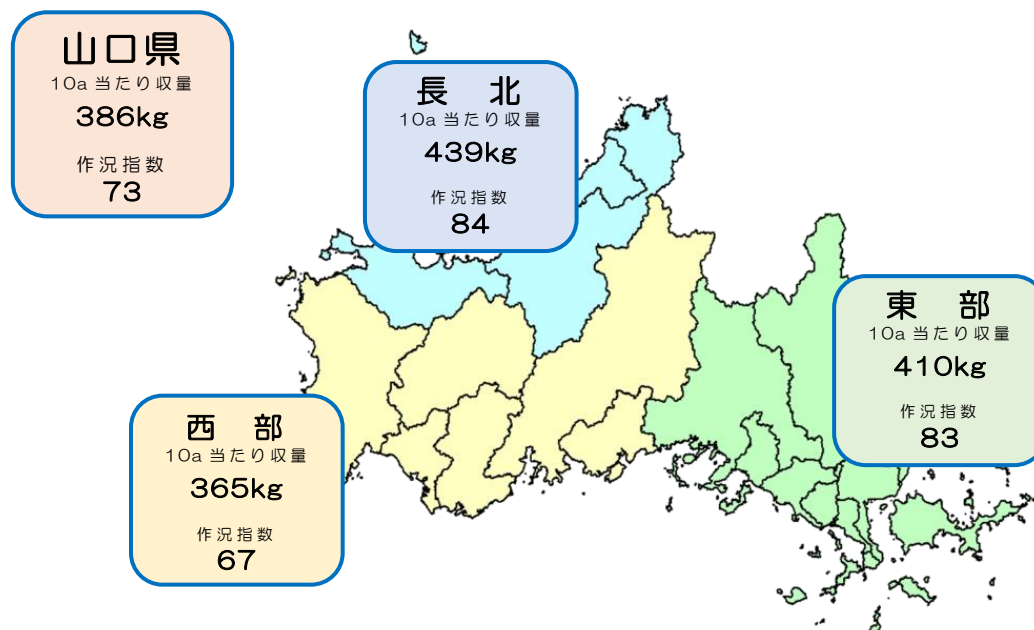


表 1 令和 2 年産水稻の作付面積及び収穫量

県・作柄 表示地帯	作付面積（子実用）			10a 当たり 収 量	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別			収穫量（子実用）			参考	
	実数 ①	前年産との比較			10a 当たり 収 量 ③	10a 当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=③/④	実数 ⑥=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ⑦	収穫量 （主食用） ⑧=⑦×②
		対差	対比						対差	対比		
	ha	ha	%	kg	kg	kg	t	t	%	ha	t	
山 口	18,900	△ 400	98	386	350	481	73	73,000	△18,500	80	17,800	68,700
東 部	3,640	△ 110	97	410	381	460	83	14,900	△2,200	87	…	…
西 部	12,000	△ 200	98	365	326	487	67	43,800	△14,500	75	…	…
長 北	3,210	△ 80	98	439	407	485	84	14,100	△1,700	89	…	…

表 2 令和 2 年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

単位：%

県・作柄 表示地帯	区分	計	ふるい目幅別重量分布状況					
			1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
山 口	重 量 割 合	100.0	1.9	3.4	3.9	7.1	24.6	59.1
	平 均 値	100.0	0.9	1.4	2.3	2.8	15.1	77.5
	対平均差(ポ ン)	0.0	1.0	2.0	1.6	4.3	9.5	△ 18.4
東 部	重 量 割 合	100.0	1.3	2.4	3.4	4.6	21.4	66.9
	平 均 値	100.0	0.9	1.5	2.3	2.7	14.1	78.5
	対平均差(ポ ン)	0.0	0.4	0.9	1.1	1.9	7.3	△ 11.6
西 部	重 量 割 合	100.0	2.3	4.1	4.2	8.8	26.9	53.7
	平 均 値	100.0	0.9	1.5	2.5	3.0	15.9	76.2
	対平均差(ポ ン)	0.0	1.4	2.6	1.7	5.8	11.0	△ 22.5
長 北	重 量 割 合	100.0	1.3	2.5	3.5	4.5	21.0	67.2
	平 均 値	100.0	0.7	1.2	1.8	2.3	13.1	80.9
	対平均差(ポ ン)	0.0	0.6	1.3	1.7	2.2	7.9	△ 13.7

表 3 令和 2 年産水稻玄米のふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

県・作柄 表示地帯	区分	1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
		山 口	10 a 当たり収量 (kg)	386	379	366	350
	収穫量 (子実用) (t)	73,000	71,600	69,100	66,300	61,100	43,100
東 部	10 a 当たり収量 (kg)	410	405	395	381	362	274
	収穫量 (子実用) (t)	14,900	14,700	14,300	13,800	13,200	9,970
西 部	10 a 当たり収量 (kg)	365	357	342	326	294	196
	収穫量 (子実用) (t)	43,800	42,800	41,000	39,200	35,300	23,500
長 北	10 a 当たり収量 (kg)	439	433	422	407	387	295
	収穫量 (子実用) (t)	14,100	13,900	13,600	13,100	12,400	9,480

表4 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（山口県）

区分	計	単位：%							
		100kg未満	100～200	200～300	300～400	400～500	500～600	600～700	700kg以上
筆数割合	100.0	6.7	7.8	8.3	17.8	30.4	25.6	2.8	0.6
前年値	100.0	0.5	0.5	2.2	7.6	45.7	39.7	3.8	—
対前年差(ポイント)	0.0	6.2	7.3	6.1	10.2	△15.3	△14.1	△1.0	0.6

図2 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（山口県）

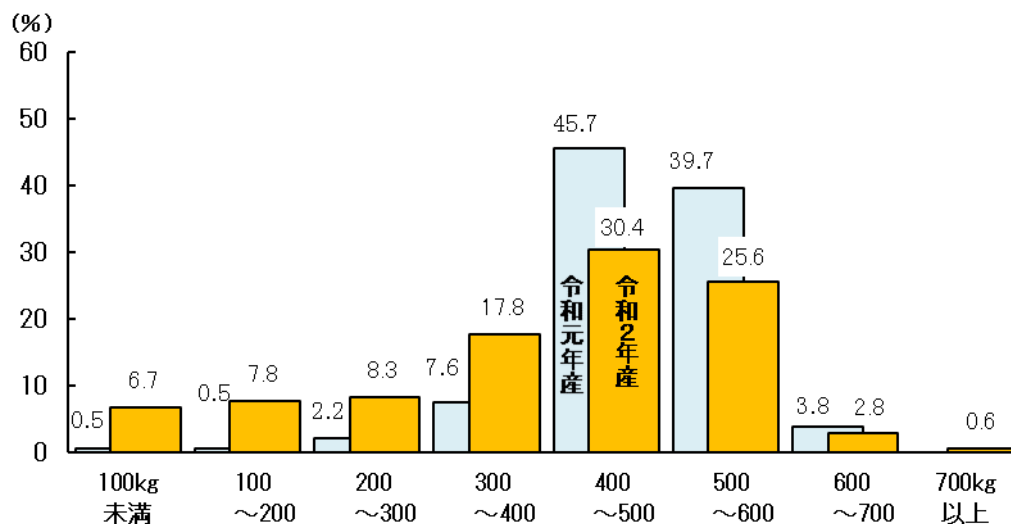


表5 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布（山口県）  
【令和2年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

区分	計	単位：%					
		1.70mm以上 1.75mm未満	1.75～1.80	1.80～1.85	1.85～1.90	1.90～2.00	2.00mm以上
農家数割合	100.0	0.5	—	1.1	79.5	18.9	—

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものです。

表6 令和2年産水稻の被害面積及び被害量（山口県）

被害種類	被害面積	被害量	被害率	
			実数	対前年差
	ha	t	%	ポイント
日照不足	18,900	2,950	3.1	△3.0
高温障害	9,960	930	1.0	△1.2
いもち病	2,000	680	0.7	△0.1
ウンカ	10,700	17,200	18.0	16.0
カメムシ	1,390	261	0.3	△0.1

◎ 累年統計表

区分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	作況指数	参考	
					主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)
	ha	kg	t		ha	t
山 口 県 平成24年産	22,900	507	116,100	101	22,500	114,100
25	22,900	487	111,500	97	22,800	111,000
26	22,300	483	107,700	96	21,500	103,800
27	21,600	491	106,100	97	20,500	100,700
28	21,000	512	107,500	102	19,800	101,400
29	20,300	521	105,800	103	19,300	100,600
30	19,800	522	103,400	104	18,900	98,700
令和元年産	19,300	474	91,500	94	18,400	87,200
<b>2</b>	<b>18,900</b>	<b>386</b>	<b>73,000</b>	<b>73</b>	<b>17,800</b>	<b>68,700</b>
東 部 平成24年産	4,670	481	22,500	100	...	...
25	4,610	470	21,700	98	...	...
26	4,450	452	20,100	94	...	...
27	4,340	473	20,500	98	...	...
28	4,180	490	20,500	102	...	...
29	4,040	494	20,000	103	...	...
30	3,880	500	19,400	104	...	...
令和元年産	3,750	456	17,100	94	...	...
<b>2</b>	<b>3,640</b>	<b>410</b>	<b>14,900</b>	<b>83</b>	...	...
西 部 平成24年産	14,100	515	72,600	101	...	...
25	14,200	490	69,600	96	...	...
26	13,900	496	68,900	97	...	...
27	13,500	497	67,100	97	...	...
28	13,200	521	68,800	102	...	...
29	12,900	530	68,400	104	...	...
30	12,600	531	66,900	104	...	...
令和元年産	12,200	478	58,300	93	...	...
<b>2</b>	<b>12,000</b>	<b>365</b>	<b>43,800</b>	<b>67</b>	...	...
長 北 平成24年産	4,100	513	21,000	102	...	...
25	4,130	494	20,400	98	...	...
26	3,940	474	18,700	94	...	...
27	3,710	492	18,300	98	...	...
28	3,560	506	18,000	101	...	...
29	3,440	518	17,800	103	...	...
30	3,390	515	17,500	103	...	...
令和元年産	3,290	480	15,800	95	...	...
<b>2</b>	<b>3,210</b>	<b>439</b>	<b>14,100</b>	<b>84</b>	...	...

本資料は、「令和2年産水稲の収穫量（中国地域・四国地域）」の補足資料です。統計表や調査の概要等は、同資料をご覧ください。

お問合せ先

中国四国農政局 山口県拠点 統計チーム（生産流通消費）  
電 話：083-922-5473 FAX：083-932-7581